

熱電対の JCSS 校正

校正結果は、ILAC/APLACのMRA（相互承認取決）を通じて、国際的に受け入れられます。

■ 対象測定器（JIS C 1602, JIS C 1605 準拠品）

貴金属熱電対 R熱電対, S熱電対, B熱電対
卑金属熱電対 N熱電対, K熱電対, E熱電対, J熱電対, T熱電対

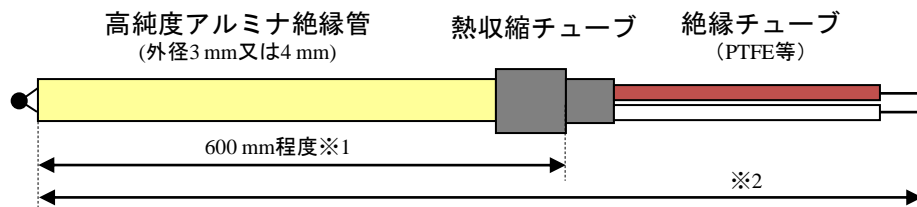
■ 校正範囲及び校正の不確かさ

種類	校正範囲	校正の不確かさ ($k = 2$)
比較校正	0 °C	0.4 °C
	0 °C 超 1 100 °C 以下	0.7 °C

※校正の不確かさは、校正範囲で一番小さなものを記載しています。

《校正対象条件は以下のとおりです》

■素線の場合は組立てられていること。（下図は貴金属熱電対の例）



※1 絶縁管は単一長を推奨

※2 R熱電対の全長は **600 mm** 以上 S熱電対・B熱電対の全長は **1 500 mm** 以上
卑金属熱電対の全長は **600 mm** 以上

■K熱電対以外の卑金属熱電対の素線又はシース卑金属熱電対の端子板付（シース長さ **650 mm** 以上）の場合は、補償導線（長さ **1 000 mm** 以上）を取付けし、先端は裸線で各々の脚がガラス管（内径 **5 mm** 長さ **250 mm**）に挿入できること。

■K熱電対以外のシース卑金属熱電対の補償導線付（シース長さ **600 mm** 以上）の先端は裸線で各々の脚がガラス管（内径 **5 mm** 長さ **250 mm**）に挿入できること。

熱電対の形状・種類や常用限度を超える校正温度など校正できない場合があります。
お問い合わせの際は、熱電対の種類、校正温度、形状（線径又は外径、長さなど）
についてお知らせください。

■ 校正手数料

例 R熱電対比較校正 校正点5点の場合

基本料金 31,000 円

点数料金 18,000 円 (3,600 円 × 5 点)

合 計 49,000 円 (校正証明書を含む。税別)